



くまがわ



軍艦島 撮影 宮川博行(職員旅行にて)

Contents

- 2P ●通勤電車
 - 院内研修 個人情報保護法について
- 3P ●医療観察法制度の概要について
- 4P ●イベント紹介
 - 白熱！笑顔あふれる 室内レクリエーション大会
 - 暑さを吹っ飛ばせ！
- 5P ●部署紹介(栄養課)
- 6P ●ディケア絵ハガキコンテスト
 - 出張!!華やかな作品展 in 熊本
- 7P ●三中生職場体験 感想
 - PSW実習生より

理念

地域社会に信頼される精神科医療をめざし、患者様に安全で安心される質の高いあたたかさと癒しの医療を提供します。

基本方針

- 1.満足していただける医療を行います。
- 2.快適な院内環境に努めます。
- 3.専門知識の向上に努めます。

患者様の権利

- 1.個人として、その人権を尊重される権利
- 2.自分の受けている治療について知る権利
- 3.良質の医療を受け、選べる権利
- 4.公平で差別されない医療、及び、対応を受ける権利
- 5.安心、安全な環境で治療を受ける権利

通勤電車

医師 樋口康志

今年の3月から電車で通勤することになった。最寄り駅から熊本駅まで約20分。その後新幹線を利用する。自宅から10分程歩くと駅に着き、電車に乗り込む。素早く空いている席がないか見渡すが、始発駅ではないので座ることは出来ない。車両の中の方へ進み空いている吊り革を握る。横掛けの車両は否応なしに座席の様子が目に入る。眼をつむって寝ているかスマホを見ているかであり、本を広げている人はいない。そのうち細かなことに気づいてくる。靴の間にバッグや荷物を置き、脚を大きく広げている。男子高校生に多いが、大人にも見られ、スカート姿の女性もたまにはいる。膝の上に荷物を置いても隣にはみ出するという違った迷惑もある。立っていても災難がふりかかる。電車が揺れる度に背中にリュックサックが押し付けられる。マスコット人形などが付いていようものなら振り子のように触れてくる。バッグの硬い角が体に当たると痛みが走る。途中の新水前寺駅でかなりの席が空き、ここで座ることになるが、必ずしもいいことばかりではない。両隣が空くならいいのだが、普通はそうならない。肥満の人が隣なら横から圧力がかかる。

肥満でなくても大人ならば体の一部が時々触れる距離である。腕組みをされると更に窮屈になる。もっと困るのはスマホをいじられる時で、小刻みな振動が二の腕をくすぐる。席が空いていても座らないのはこういうことを嫌がってのことかもしれない。

まあこんなことを経験しながら電車通勤を続いている。



院内研修 個人情報保護法について

平成27年7月22日

今年10月よりマイナンバー制度の導入に伴い、前回に引き続き外部講師として富田薬品株式会社の松山昌司先生をお招きして講習を受けました。

マイナンバー制度が導入された場合、マイナンバーの漏洩は悪用されやすい為、他人にマイナンバーを使用され“なりすまし”被害にあう可能性やプライバシーの侵害等の注意が必要であり、個人情報保護はやり辛い部分ではあるが、非常に重要な事だと思いました。

今回頂いた資料や講習を活用し、個人情報保護を徹底しマイナンバー制度に対応できるような取り組みをしていきたいと思います。



医療観察法制度の概要について

心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律(医療観察法)は、心神喪失又は心神耗弱の状態(精神障害のために善悪の区別がつかないなど、刑事責任を問えない状態)で、重大な他害行為(殺人、放火、強盗、強姦、強制わいせつ、傷害)を行った人に対して、適切な医療を提供し、社会復帰を促進することを目的とした制度です。

医療観察法制度では、心神喪失又は心神耗弱の状態で重大な他害行為を行い、不起訴処分となるか無罪等が確定した人に対して、検察官は、医療観察法による医療及び観察を受けさせるべきかどうかを地方裁判所に申立てを行います。

検察官からの申立てがなされると、鑑定を行う医療機関での入院等が行われるとともに、裁判官と精神保健審判員(必要な学識経験を有する医師)の各1名からなる合議体による審判で、本制度による処遇の要否と内容の決定が行われます。

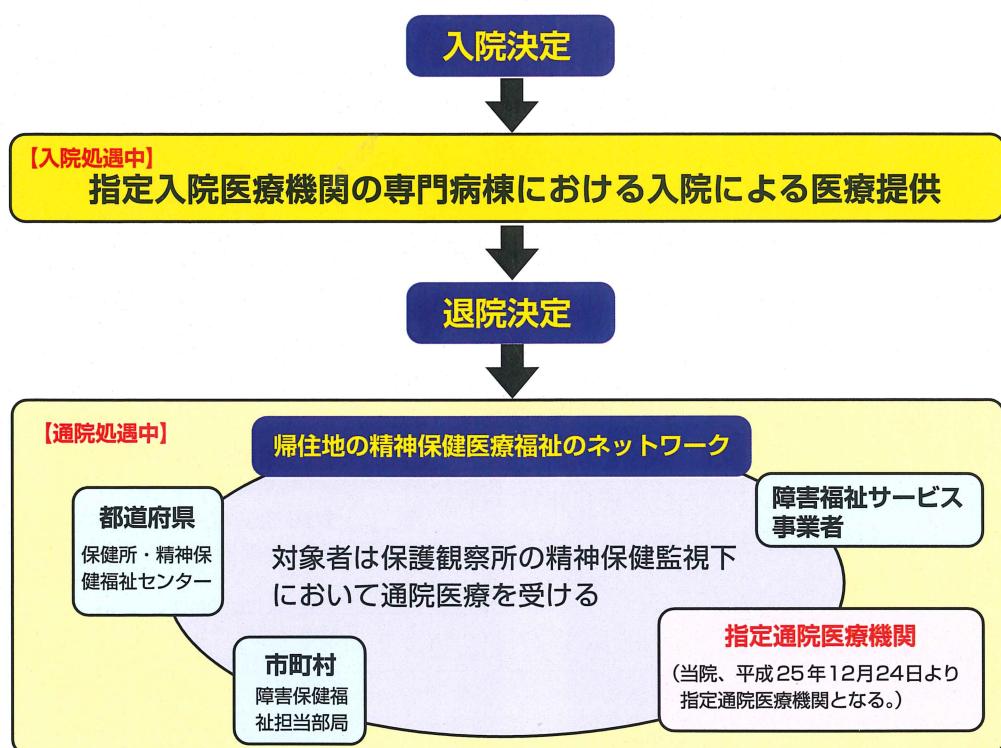
審判の結果、医療観察法の入院による医療の決

定を受けた人に対しては、厚生労働大臣が指定した医療機関(指定入院医療機関)において、手厚い専門的な医療の提供が行われるとともに、この入院期間中から、法務省所管の保護観察所に配置されている社会復帰調整官により、退院後の生活環境の調整が実施されます。

また、医療観察法の通院による医療の決定(入院によらない医療を受けさせる旨の決定)を受けた人及び退院を許可された人については、保護観察所の社会復帰調整官が中心となって作成する処遇実施計画に基づいて、原則として3年間、地域において、厚生労働大臣が指定した医療機関(指定通院医療機関)による医療を受けることとなります。

なお、この通院期間中においては、保護観察所が中心となって、地域処遇に携わる関係機関と連携しながら、本制度による処遇の実施が進められます。

医療観察法に基づく入院から社会復帰の流れ



(当院は平成25年12月24日に指定通院医療機関の指定を受けております。)

■ イベント紹介

● 白熱！笑顔あふれる室内レクリエーション大会

毎年恒例となっていました、室内レクリエーション大会が今年も行われました。いくつかの種目に分かれ、競い合うのですが、毎年おなじみの「麻雀、将棋、花札」に加え、平成25年からは、「かるた」が始まっています。さらに今年は、「五目並べ」も新しく導入しました。麻雀、将棋は毎年人気があり、参加者の皆様も真剣そのもの。花札、五目並べの参加者は真剣さの中にも参加メンバーと和やかに会話や交流を楽しむ様子が見られていました。



平成27年7月16日～17日

かるたは、参加者の方々はもちろん、観戦している方もかるたに手が伸びそうになるなど、参加している気分になり盛り上がっていました。

参加された皆様、普段交流のない患者様同士でもあるため、競技を通し、親睦を深め、楽しそうに過ごされていました。

「また来年もしたい」「次は負けない、優勝する」といきいきとした皆さんのが声も聞かれました。



● 暑さを吹っ飛ばせ！ 平成27年8月11日

待ちに待った恒例の納涼祭がありました。

当日は天気も良く祭り日和で、理事長の挨拶から開催し、室内レク大会の表彰がありました。

各病棟からの出場者による恒例のカラオケも、今年は点数制となり3位まで発表され、会場は大盛り上がりでした。今年は、ゲストにスズキグループというボランティアで活動をされている方々のオカリナ演奏があり、患者様も知っている曲、馴染みの曲が多くて良かったと感激していました。

最後に、患者様とスタッフで大きな円を作り、八代音頭から植柳盆踊りを踊って楽しみ、今年の納涼祭も終りました。



日時：平成27年8月11日(火)

午後6時～8時

場所：八代更生病院 中庭

※雨天時は体育館

プログラム：カラオケ・バンド演奏・盆踊り等

露店：カキ氷・焼きそば・たこ焼き等



皆様の参加を心よりお待ちしております

栄養科紹介

栄養科では入院中の患者様への食事の提供を行い栄養の管理を行っています。糖尿病食や高血圧食などの特別食だけでなく、精神科における摂食障害の患者様への特別な食事の提供も行っています。栄養士が患者様のベットサイドまで行き、嗜好面や食生活など様々な話を聞いて個別の対応を行っています。そのほか、患者様の満足度を高めるために毎月、郷土料理の日やカフェテリア食事会、お誕生日会、季節の行事食の提供も行っています。毎週3回の選択食もあります。

昨年の行事食の内容です。

年間の行事食

平成26年

1月	2月	3月	4月
元旦 七草 鏡開き 成人の日	節分 建国記念の日 バレンタインデー	ひなまつり 春分の日 ピクニック	花まつり 昭和の日
5月	6月	7月	8月
八十八夜 こどもの日 母の日	歯の衛生週間 父の日	七夕 海の日 土用の丑の日	野菜の日
9月	10月	11月	12月
十五夜 敬老の日 お彼岸 秋分の日	体育の日	開院記念日 文化の日 妙見祭	クリスマス お茶会&もちつき 大晦日

お誕生会



こどもの日



七夕



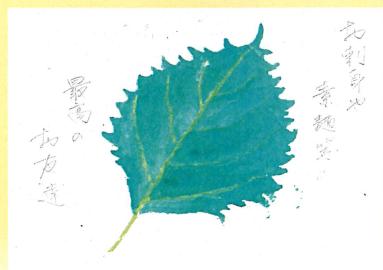
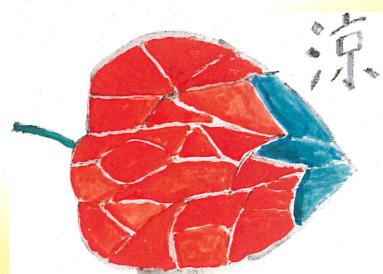
“安全でおいしく満足していただける食事の提供に専念します”という職場理念を基に日々患者様のためにがんばっています。



「夏を彩る!!」 ～デイケア絵ハガキコンテスト～

今年7月にデイケア絵葉書コンテストを行いました。このコンテストは毎年続いているメンバーも楽しみにしています。今年もゴーヤ、なすび、西瓜(デイケアで育てたもの)などの夏野菜や草花などを題材に特徴を生かした味のある絵を作成しました。出来上がりの絵の品評会では熱心な評価が聞かれ年々腕を上げていくメンバーにスタッフも感心しています。

平成27年7月31日



出張!! 華やか作品展 in 熊本市

平成27年9月13日

熊本市内で毎年開催されている「心の健康フェスタ 第23回精神障がい者作品展」にて当院は作業療法活動作品の展示・販売に参加してきました。今年は熊本県内の精神科医療機関及び精神障がい者関連事業所など30団体の参加があり、そのほとんどが作品展示のみの参加でした。開催場所が休日の熊本市内アーケードという

事で人通りも多く、血圧測定やストレスチェック等の体験コーナーもあり、興味を示される方々多かったです。また、来場された方から展示している作品を見て「とても良いですね。これは売らないのですか。」という意見が多く聞かれました。今後も作業作品の展示の場として院外での作品展に参加していくたいと思いました。



■ 三中生職場体験 感想

先日の職場体験は大変お世話になりました。

皆様が温かく迎えて下さったので僕らも早く病院のふん囲気に溶け込むことができました。

病院は、様々な職種の方々が協力し合って成り立っているということを知り、また医師になることの難しさを感じました。

ここで学んだことを、将来に生かしていきたいと思います。

八代市立第3中学校 2年

後藤 陽樹



先日の職場体験で、大変お世話になりました。職場の皆様には、お忙しい中、温かく私達を迎えていただき、ありがとうございました。

私は、この職場体験学習で、病院にはいろんな職種の人が働かれていることや、病院の仕組みについて学ぶことが出来ました。

私は、今、苦手な教科の勉強を頑張っています。今までよりも、もっと勉強して、検査技士になりたいという気持ちが強まつたからです。これからも、更生病院で学んだことを生かして頑張っていきます。

八代市立第3中学校 2年

星田 真夕



先日の職場体験では、大変お世話になりました。職場の皆様や患者さんともこんなに話すということはなかなかなく、私たちのしらない話などたくさん聞かせて下さりとてもうれしかったです。

仕事をする上で患者さんと同じ目線で話すなどたくさんの事を学び、仕事をしていく解らないときには、すぐにとっても優しく教えて下さり本当にありがとうございました。この体験を通してこれから的生活に生かしていきたいです。

八代市立第3中学校 2年

川村 涼葉



生徒さんには、血圧測定、食事介助、車椅子、コミュニケーションを体験していただきました。緊張しながら参加しているようでした。教える側の立場としては、どのように説明したらわかりやすいのか教える難しさを知りました。今回、人に教えるという体験を通して、改めて自分自身の知識を振り返ることができ、貴重な体験となりました。

3病棟 柳田 国男

今回、八代第三中学校の方々に「コミュニケーション」「血圧測定」「食事介助」「車椅子の移乗・移送」についてお話をさせていただきました。生徒の方々も最初は緊張していましたが、演習を行っていくうちに、自分から積極的に取り組まれていました。終了後、生徒の方々から笑顔で「ありがとうございました」と言っていただき、やりがいを感じたと共に、話すこと・伝えることの難しさを学ぶことができました。

5病棟 星子 貴愛

■ PSW実習生より ～実習を終えて～

熊本学園大学 社会福祉学部

福祉環境学科4年 和田 彩音

ご多忙の中、実習を受け入れて下さりありがとうございました。精神病院での実習は初めてで、不安な点でしたが病院の色々な方々の温かいご指導の下、スタッフに限らず患者の皆さんから多くのことを学ばせていただきました。

PSWの役割は多様で患者様に対するばかりではなく精神にしうがいを持った方のご家族の支援、他職種、他機関との密な連携が図られ、常に情報

の交換、共有が行われ多面的な支援が行われていました。各病棟に入り、様々な患者様とお話しさせていただいたりすることでPSWが信頼されていることや、患者様ひとりひとりに寄り添い、尊重することの大切さを学びました。

17日間という長いようで短い期間の中では学ぶと同時に自分の課題にも気が付くことができました。今回の実習で経験したこと、学んだことを胸に、今後に活かしていきたいと思います。本当にありがとうございました。

外来診療 ご案内

※精神科医が
担当します。

		月	火	水	木	金	土
午前	新来	○	○	○	○	○	
	再来	○	○	○	○	○	○
午後	予約外来					休診	

診療
科目

精神科、心療内科、内科

受付
時間

新来▶午前 8:30~11:30(月~金)

再来▶午前 8:30~12:00(月~土)

午後13:30~16:00(月~金)

新来は予約制で月~金曜日の午前中のみとなります。

交通の ご案内



- JR八代駅から……………車で15分
- バスでお越しの際は八代駅方面から
産交バス植柳経由→「南平和町」行き、
又は植柳経由→「君ヶ渕」「破木」「坂本駅」行きに
お乗りください
- 産交バス「千反町」バス停より徒歩3分
- ゆめバス「迎町交差点」バス停より徒歩3分

スタッフ募集

現在、医師、薬剤師、看護師、
准看護師、調理師、調理補助、
看護補助を募集しています。

委細面談

連絡は、事務長 嶋田まで、ご連絡ください。



医療法人 山田会

八代更生病院

〒866-0043 八代市古城町1705

TEL(0965)33-4205

FAX(0965)35-8275

URL <http://www.y-kousei.jp/>

mail info@y-kousei.jp